

歴史資料学と 地域史研究

会場：東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟
2017.
2/11(土)
12(日)
入場無料
申込不要

2/11(土) ❖ 時間：9:30～16:30
❖ 会場：東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 6階大ホール
(定員 140名)

深化する歴史研究 —最新の研究動向と未来への展望—

Session 1: 「歴史資料が切り拓く世界—幕末維新期の日本と世界」(9:40～12:30)

- 1 ル・ルー ブレンダン (帝京大学外国語学部専任講師)
 - 2 ジュリオ・アントニオ・ベルテリ (大阪大学言語文化研究科言語社会専攻准教授)
 - 3 山添博史 (防衛省防衛研究所主任研究官)
 - 4 友田昌宏 (東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門助教)
- ◎コメント：森田朋子 (中部大学人文学部歴史地理学科教授)

Session 2: 「これからの歴史資料保全活動」(13:30～16:30)

- 1 櫻井和人 (白石市図書館係長)
 - 2 小味浩之 (一関市芦東山記念館業務推進員)
 - 3 泉田邦彦 (東北大学大学院文学研究科博士後期課程)
 - 4 高橋陽一 (東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門助教)
- ◎コメント：ヨハネス・ヴィルヘルム (ウィーン大学講師)
ティモシー・エイモス (シンガポール国立大学准教授)

記念講演・パネルディスカッション

2/12(日) ❖ 時間：9:30～16:30
❖ 会場：東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 2階マルチメディアホール
(定員 400名)

歴史資料学と地域史研究

記念講演・パネルディスカッション

- 講演 1：平川新 (宮城学院女子大学学長・東北大学東北アジア研究センター客員教授・上廣歴史資料学研究部門長)
「歴史研究と郷土史」
 - 講演 2：フィリップ・ブラウン (オハイオ州立大学教授) 「地方史がつくる日本史 Local History as National History」
 - 講演 3：デビッド・ハウエル (ハーバード大学教授) 「史料がつくる歴史認識—屎尿の世界史を例として—」
 - 講演 4：河西英通 (広島大学大学院文学研究科教授) 「どこまでが地域史料か？—無手勝流史料論—」
 - 講演 5：上山真知子 (山形大学地域教育文化学部教授) 「資料レスキューと心理社会的支援」
- <パネルディスカッション>「歴史資料学の成果と課題」

募集
仙台市外より参加する大学院生等を対象に旅費の一部を補助します。応募要領は東北アジア研究センターのホームページに掲載しております。
[東北アジア](#) 🔍検索

主催：東北大学東北アジア研究センター

後援：東北大学際重点研究「世界発信する国際日本学・日本語研究拠点形成」プロジェクト/東北大学災害科学国際研究所/ NPO 法人宮城歴史資料保全ネットワーク/ 科研費基礎研究 (B) 「巨大災害に対応するネットワーク型歴史資料保全システム構築のための実践的研究」グループ/ 科研費挑戦的萌芽研究「歴史資料保全活動の心理社会的影響に関する調査研究」グループ

❖ 問合せ：東北大学東北アジア研究センター 上廣歴史資料学研究部門 (TEL) 022-795-3196 または 022-795-3140

❖ アクセス 地下鉄東西線「川内駅」下車、「南2出口」より徒歩1分。※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。



東北大学